

|              |   |
|--------------|---|
| Title        | 未来共生学 5号 目次   |
| Author(s)    |   |
| Citation     | 未来共生学. 2018, 5  |
| Version Type | VoR   |
| URL          | <a href="https://hdl.handle.net/11094/68201">https://hdl.handle.net/11094/68201</a> |
| rights       |   |
| Note         |   |

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 目次

共生実現への持続的な意志 脇阪紀行 | 3

### 特集 | 排外主義の台頭と多文化共生の未来

排外主義の台頭と多文化共生の未来 河村倫哉 | 12

#### 座談会

排外主義をどうとらえるのか 河村倫哉、宮島 喬、  
山下 仁、高谷 幸、志水宏吉 | 14

移民の統合と排除 グローバリゼーションと多文化主義後退のなかで  
宮島 喬 | 54

機会の平等の実質化と多文化共生 河村倫哉 | 68

ヨーロッパにおける多様性 多元主義からポピュリズムへ  
イボンヌ ドンダース | 87

インドネシアの排外主義 政治的な策謀がもたらす国民統合の危機  
松野明久 | 107

排外主義の現実とイメージとのギャップ ヴァージル ホーキンス | 125

### 特集 | 未来共生プラクティカルワークの現場から

はじめに 石塚裕子 | 269

#### 自分の思いが伝わる場所

大阪市立市岡中学校日本語教室 林 貴哉 | 273

通級生とともに 松田和典、山田美佐子 | 285

#### 変わらない活動から生まれた新たなコミュニティ

桜塚校区福祉会 小さなくりの木会 石塚裕子 | 288

小さなくりの木の下で 西野玲子 | 301

#### 地域社会に広がる“Nothing About Us Without Us”

大阪市港区役所協働まちづくり推進課 今井貴代子 | 302

大阪大学との協働 花立都世司 | 315

#### 持続可能性を目指すことによる綻び

ケニア西部における地域 NGO 小川未空 | 318

当事者による主体的な問題解決をめざして 森本真輔 | 330

#### 生きること、表現すること

NPO 法人こえとことばとこころの部屋コロールム 松本 渚 | 332

#### 共生の敷居を変える「家族」のような場所

しょうないガダバ 山本晃輔 | 343

生活のなかで浮き上がる場所 井坂智人 | 357

未来共生学と共生のアート 山本晃輔 | 359

## 論文

### 日本の教育効果研究の再検討

ウェルビーイングの視点による探索的研究 西 徳宏 | 141

### 学力テストを用いたアクションリサーチ

教育社会的知見の現場貢献可能性 伊藤 駿 | 171

共生とアートの接点 コミュニティダンスの考察から 小泉朝未 | 201

### 男性性を理解する分析概念の探求

ヘゲモニックな男性性とサラリーマン研究を事例に 尾崎俊也 | 225

## 研究ノート

### 教育資源と著作権に関する一考察

権利制限規定に拠らない解決策の検討とその課題 敷中孝太郎 | 245

## 未来共生プログラム | コミュニティ・ラーニング

東北フィールドワーク 未来共生プログラムの原点として

志水宏吉 | 377

野田村を歩く 復興とトレイル | 379

1. はじめに
2. 野田村概要
3. 各地域の活動報告
4. のだむラジヲ
5. 全体考察——フィールドワークを通して考えたトレイルの意義
6. 野田村と私たちのこれから

おわりに 渥美 公秀、石塚 裕子、モハーチ ゲルゲイ | 407

## フィールドワーク報告

### 児童養護施設で営まれる集団的な生活

小学生男子と共に過ごした夏休みから 三品拓人 | 409

## 書評

Larry A. Samovar, Richard E. Porter, Edwin R. McDaniel and Carolyn Sexton Roy

*Communication Between Cultures*, 9th Edition

Wadsworth Publishing, 2016 趙 孝川 | 420

### フェイス・パウアーズ

『知的障害者と教会——驚きを与える友人たち』

片山寛・加藤英治訳、新教出版社、2017年 大野祐弥 | 423

## エッセイ

### ことばが映し出す世界観と象徴的暴力

「部族」という表現を問う 杵掛 沙弥香 | 426

くるじいと約束、そして物語について 宮前良平 | 431

### マラリアから考えた境界

当事者とよそ者 小川未空 | 435

ソフトな多文化共生とハードな多文化共生 山本晃輔 | 439

英文要旨 | 444

活動記録 | 449

執筆者紹介 | 453

『未来共生学』投稿規定 | 457

編集後記 | 461

デザイン | 河村岳志

本文組版 | 小山茂樹 (bookpocket)